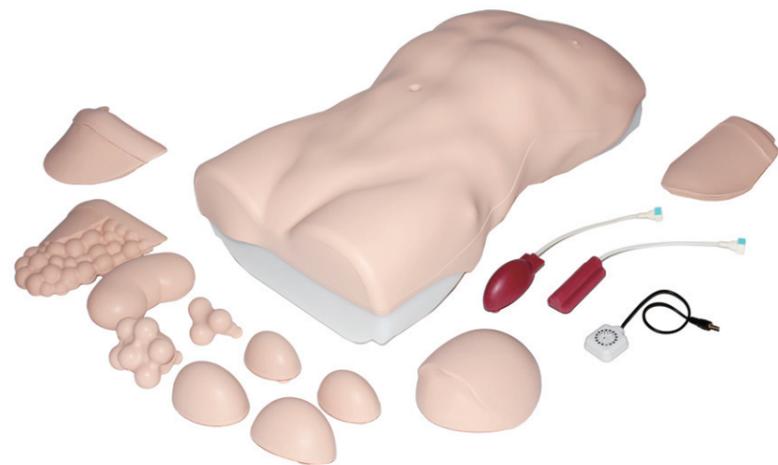


英国における腹部診断トレーナ カリキュラムに関する参考文献

学部生	「総合健康診断を実施する。履歴、健康診断などに基づく所見を解釈する。患者が抱える問題の初期診断と鑑別診断を実施する」	Outcomes for Graduates (Tomorrow's Doctors) 2015, page 4-5
大学院生 (1年生、2年生)	「SLE(教師あり学習イベント)による検討・サンプリングを実施すべき事例的な問題としては、消化器系の問題があげられる」	Foundation Programme Curriculum 2012, updated for 2014, page 57
コア・メディカル・トレーニング	「受講生は腹痛を訴える患者を診断し、有効な鑑別診断を実施し、適切な調査を実施し、管理計画を策定し、実施することができる」	Core Medical Training Curriculum 2013, page 51
コア・サージカル・トレーニング	「急性腹症:急性腹症の症状および兆候がみられる患者を診断し、初期治療を行うことができる」	Core Surgical Training Curriculum, 2013, page 6
GPTレーニン (一般開業医)	「消化器に問題を抱える患者に対し初期診療を実施できる。一般診療に広く見られる症状(消化不良、腹痛など)を解釈する方法を把握する。一般的な消化器症状を調査する系統的な方法を実演する」	rcgp.org.uk/training-exams/ gpcurriculum-overview/onlinecurriculum.aspx
消化器病学トレーニン	「腹痛を訴える患者の病歴を徹底的に聴取し、身体的症状に関する情報を引き出すことができる。適切な調査計画を策定し、診断を下し、管理計画を策定することができる」	Specialty Training Curriculum for Gastroenterology And Sub-Specialty Training Curriculum For Hepatology, August 2010
上級ナース・プラクティショナー	「未分類・未診断の問題を抱える患者を受け入れ、看護に関する高度な知識およびスキル(健康診断など、通常は看護師による訓練を実施しないスキルを含む)に基づいて患者の医療に関するニーズを評価する」	RCN Competences:Advanced Nurse Practitioners, page 4
救急医療隊員トレーニン	「成人の救急救命:腹部:腹部のすべての区分にて圧痛および筋性防御の反応を触診し、腸音を確認する」	UK Ambulance Service Clinical Practice Guidelines(2006), page 4

LIM-60000 腹部診断トレーニングキット



構成

- 腹部診断用ベースユニット
- 腹部診断用皮膚
- 腹水バッグ
- 腹部診断用臓器ロケータ
- 腹壁
- 腹部診断用肝臓(3種セット)
- 腹部診断用脾臓(2種セット)
- 腹部診断用腎臓(2個)
- 腹部診断用膀胱
- 腹部診断用病変(6種セット)
- 腹部診断用大動脈(2種セット)
- 腹部診断用膨満セット
- キャリーケース



※当カタログの記載内容は、諸般の事情により予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。
※お問い合わせはカスタマーサービスでお受け致します。



製造販売元

レールダル メディカル ジャパン株式会社
〒102-0082 東京都千代田区一番町8 住友不動産一番町ビル
お問い合わせ先 ☎0120-309-060
CustomerService.jp@laerdal.com



Laerdal®
helping save lives

18E-ML



Laerdal®
helping save lives



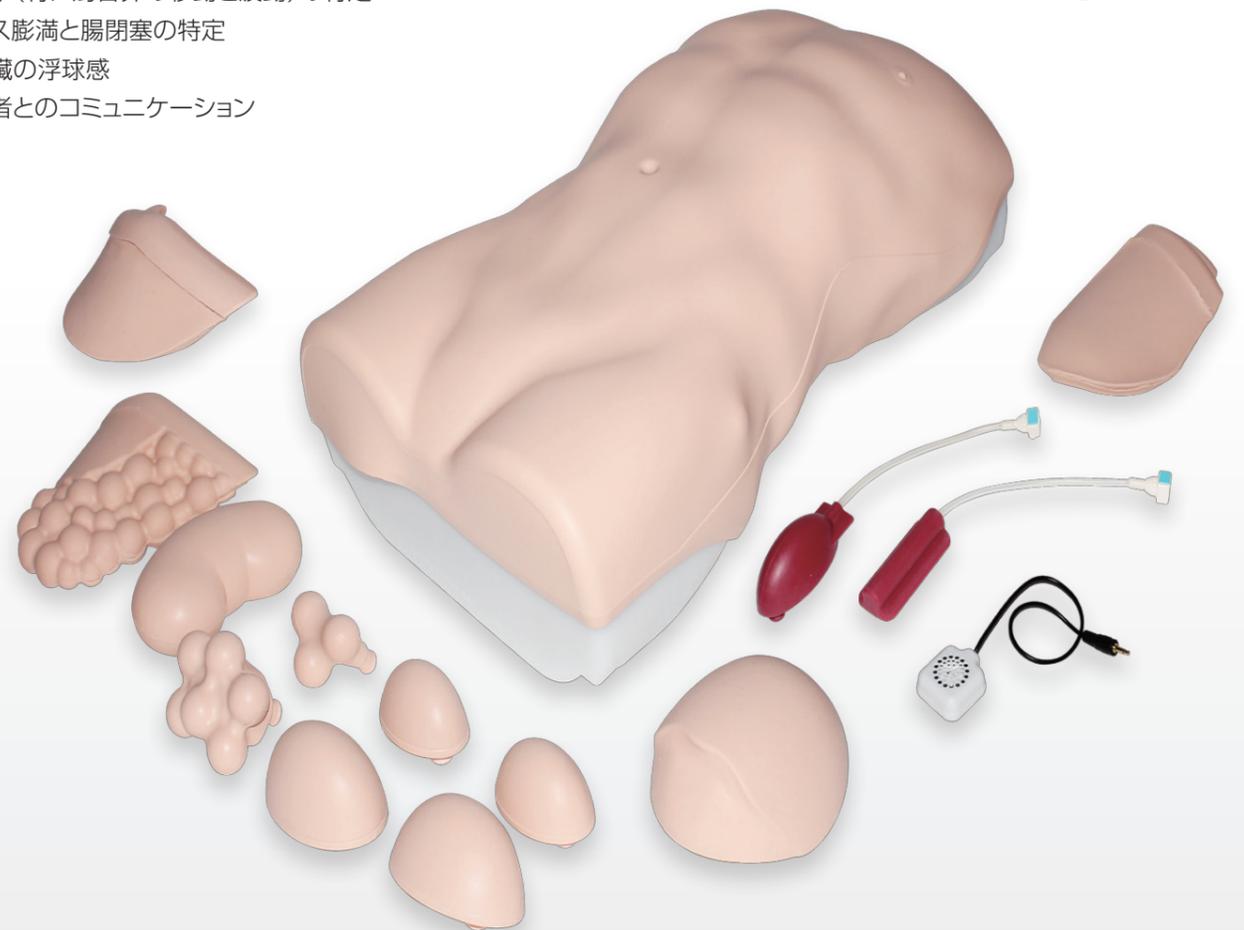
腹部診断トレーニングキット

カタログ番号: LIM-60000

これまでにない、リアルな学習を

学習項目

- 腹部の各部位と基本的な解剖学的構造の理解
- 腹部の触診、聴診、打診のトレーニング
- 正常な状態と異常病理を鑑別する能力
- 腹水(特に濁音界の移動と波動)の特定
- ガス膨満と腸閉塞の特定
- 腎臓の浮球感
- 患者とのコミュニケーション



© Laerdal Medical. All rights reserved. 08052018V02

Learning has never been more lifelike

解剖学的に正確な構造と生体に近い感触を再現。

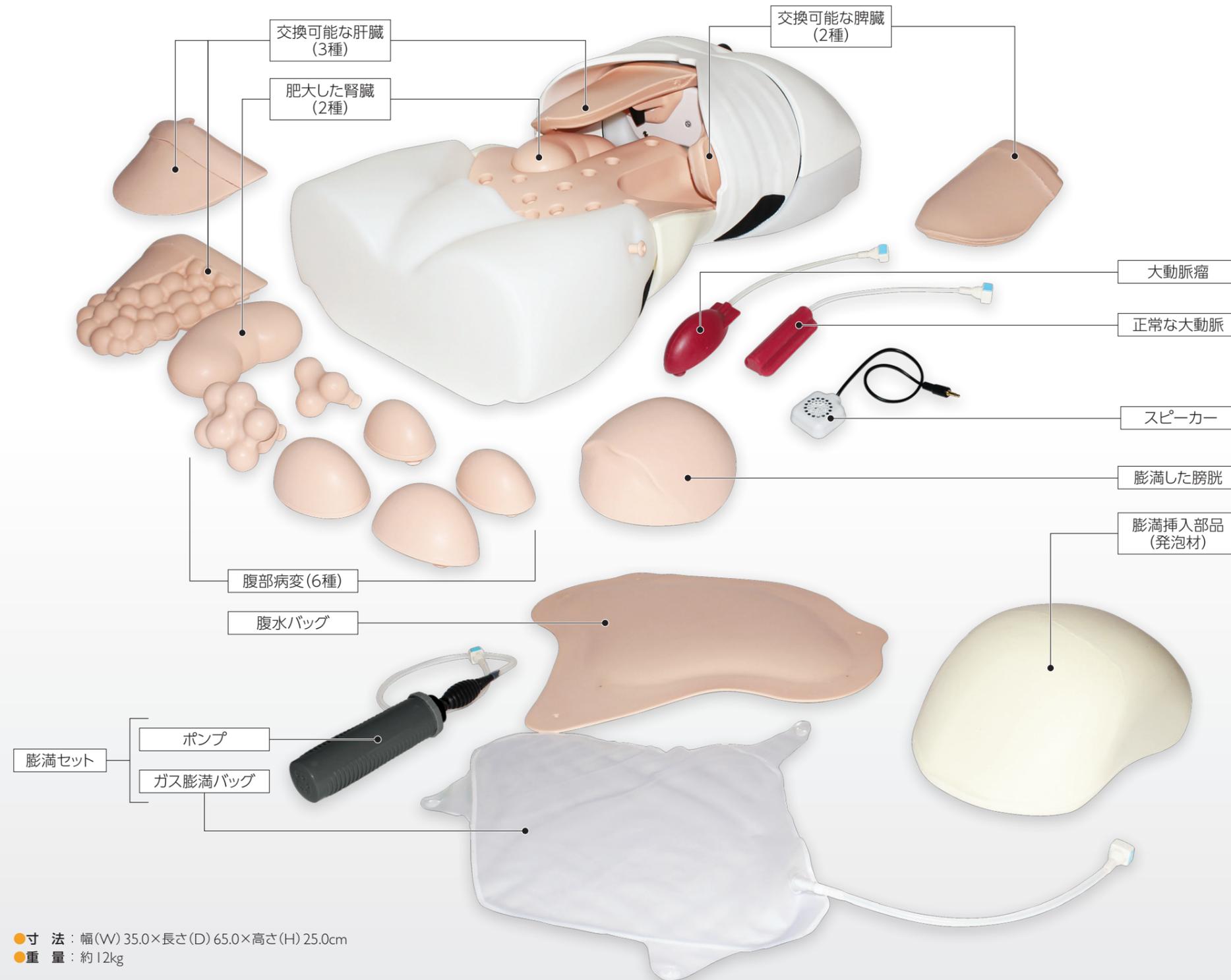
成人男性の胸部を解剖学的に正確に再現しており、腹部の診断や消化管 (GI) 検査における触診、聴診、打診の教育・トレーニングに使用することができます。

OSCE*の対策・評価に最適な製品です。

本トレーナーは交換可能な各種サイズの臓器を備え、さらに実物に近い音を発するMP3プレーヤーを内蔵しており、触診・聴診での正常な状態と異常病理を鑑別することができます。



* OSCE (オスキー、Objective Structured Clinical Examination) は、客観的臨床能力試験のこと。日本の医学部、歯学部、薬学部6年制課程の学生が臨床実習に上がる前に、この試験とCBTの2つに合格することが、臨床実習に進むための条件となる



製品品質

解剖学的構造

- ・腹部、骨盤、胸郭下部を備えた胴部
- ・肋骨、肋骨縁、剣状突起、恥骨稜、上前腸骨棘などの骨指標
- ・肝臓 (3種): わずかな肥大、辺縁が平滑な肥大、辺縁が不整な肥大
- ・脾臓 (2種): わずかな肥大、著しい肥大
- ・肥大した腎臓 (2種)
- ・膨満した膀胱
- ・大動脈 (2種): 正常、動脈瘤
- ・腹部病変 (6種): 平滑な腫瘍 (4種: 柔らかな腫瘍と硬い腫瘍を含む2種類のサイズ)、硬く不整な腫瘍 (2種)
- ・膨満セット: 腹水バッグ、ガス膨満バッグ、ポンプ、挿入部品 (発泡材)
- ・胸椎下部・腰椎を簡略化して再現

生体に近い性質・構造

- ・触診時に生体に近い感触を与え、打診に適切な反応を示す臓器
- ・腹部の皮膚は生体に近い質感を備えており、ガス膨満・腹水のシミュレーション時の伸張に対応
- ・生体に近い肥大した腎臓の浮球感

汎用性

- ・腹部の皮膚を簡単に取り外すことができるため、臓器を短時間で簡単に交換可能
- ・作業台上での使用にも、模擬患者との併用 (ハイブリッド) にも適した製品
- ・モデルを横転させ、腹水や濁音界の移動の検査が可能

主な特徴

- ・交換可能な臓器や各種サイズの病変を短時間で簡単に腹部に挿入可能
- ・指導者や模擬患者が、手動式のレバーを回すことで、胸郭の移動を再現し、肝臓や脾臓の触診が可能
- ・内蔵MP3プレーヤーにより、腸蠕動音 (正常、亢進、閉塞)、腎動脈・大動脈雑音の聴診に関するトレーニングが可能
- ・腸音の音量調節が可能。また音源をダウンロードし、MP3プレーヤーに追加することが可能
- ・膨満セット: 打診や濁音界の移動、波動法を利用した生体に近い腹水の確認、打診や聴診による腸閉塞のシミュレーション
- ・パルスバルブにより、大動脈拍動 (正常、動脈瘤) のシミュレーションが可能

安全性

- ・ラテックスフリー
- ・製品の重量は、イギリスの安全基準で、女性でもの安全に胸の高さまで持ち上げられるとされている範囲です

洗浄・お手入れ

- ・皮膚の表面は石鹸水で洗浄可能

● 寸法: 幅 (W) 35.0 × 長さ (D) 65.0 × 高さ (H) 25.0cm
● 重量: 約 12kg